

# まちのできごと

## 《非核・平和藤里町宣言》

藤里町は昭和62年12月24日に、豊かな自然と平和を愛する町民の決意を込めて「非核、平和の町」を宣言しています。

## 災害時、給水に協力

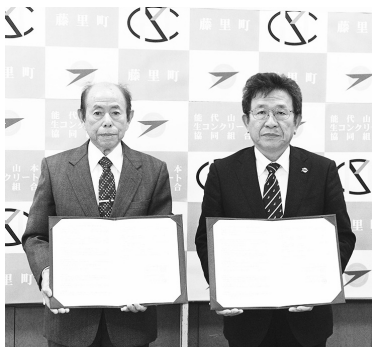
### 能代山本生コンクリート協同組合

能代山本生コンクリート協同組合（佐々木鉄美理事長）と藤里町との「災害時における消防用水等の確保に関する協定」の締結式が、12月27日に三世代交流館で行われ、災害が発生した場合の応援協力に関する協定を締結しました。

この協定は、藤里町において風水害、火災などの災害が発生した際、組合は町の要請に応じ、コンクリートミキサー車を用いて、飲料水を除く生活用水の給水活動や火災発生時の消化用水の運搬などを行います。

平成28年12月、新潟県糸魚川市での大規模火災では、水利不足を補うためにコンクリートミキサー車が活躍したことから、双方の連携を図り、災害に備えることとなりました。

佐々木町長は「災害対策の一助として非常に心強い。今後も町民が安全安心に暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。」と力強くあいさつしました。



佐々木鉄美理事長（左）と佐々木町長

## 死亡事故ゼロ継続に向け

### 交通指導隊出隊式

藤里町交通指導隊（松岡俊男隊長・6名）の出隊式が1月4日、役場前において行われました。服装点検、人員報告に続き、佐々木町長より「平成13年8月26日から積み上げてきた死亡事故ゼロも全県一を更新中で、新元号となつて間もなく、6月12日には6,500日に達することになります。記録の更新とともに、町民が安全・安心に暮らせる町となるよう尽力をお願いします。」と今後の活動に激励が送られました。



心新たに活動します

## 1年間の無火災を誓い

### 藤里町消防出初式

1月4日、藤里町消防団（伊藤孝年団長・72名）による平成31年消防出初式が行われました。ラッパ隊の演奏に合わせ、役場前通り



力強く分列行進

で分列行進を披露した一行は、続く式典に参加。佐々木町長が「町の火災については、昨年建物火災が1件発生しましたが、それ以降無火災であり、今後も継続したいものと願っております。消防団員の皆様には日夜、火災に対する予防活動や有事の際の迅速な対応などたゆまぬ努力をいただいておりますが、住民の防火意識の高揚を図るため、一層のご協力をお願いいたします。」と式辞を述べ、伊藤団長が「我々消防人は、それぞれの地域にあつて強固な団結のもと、勇猛果敢な消防精神を養い、あらゆる災害から住民の生命財産を守る任務があります。器具機器材の点検、整備を怠ることなく、有事の際には、住民の生命と財産、安全を守るため一層の努力を望むものです。」と無火災実現の願いを込め訓示をしました。その後、長年にわたり消防活動等にご尽力された方々への表彰状、感謝状の贈呈が行われました。